

## 農林水産省 平成18年度省庁別財務書類の概要

省庁別財務書類について	
1. 作成目的 一般会計及び特別会計を合算した農林水産省の財務状況を開示。	
2. 作成方法 「省庁別財務書類の作成基準」に基づき作成(省庁内部における取引等を相殺消去)。	
3. 各財務書類の表す財務情報 (貸借対照表) 資産及び負債の状況を開示。 (業務費用計算書) 本年度に発生した費用の状況を開示。 (資産・負債差額増減計算書) 貸借対照表の前年度末資産・負債差額と本年度末資産・負債差額の増減を要因別に開示。 (区分別収支計算書) 歳入歳出決算の財政資金の流れを区別に開示。	

農林水産省の業務等の概要	
・所管する業務の内容	食料・農業・農村基本法、森林・林業基本法及び水産基本法に基づき、農林水産行政を展開することにより、安全な食料を安定的に供給するとともに、新たな時代に対応した21世紀の農林水産業を発展させ、農山漁村の新たな可能性を切り開いていくこと。
・定員数(平成18年度予算定員)	28,398人
・歳入歳出決算の概要	歳入決算額 3兆8,750億円 歳出決算額 6兆 345億円

参考情報	
①公債関連情報(仮定計算により算定)	
a. 資産額等を基礎として配分される本年度末公債残高11兆2,342億円、本年度公債発行額1兆8,609億円、本年度利払費1,513億円	
b. 資産・負債差額等を基礎として配分される本年度末公債残高10兆9,335億円、本年度公債発行額1兆8,609億円、本年度利払費1,506億円	
本年度業務費用合計	3,472

貸借対照表							(単位:十億円)
	前年度	18年度	増減		前年度	18年度	増減
< 資産の部 >							
現金・預金	322	320	△1	買掛金	4	0	△4
売掛金	57	50	△7	未払金等	87	78	△8
たな卸資産	161	149	△12	支払備金	13	13	△0
未収金等	928	861	△67	未経過保険料等	20	20	△0
貸付金	136	135	△0	賞与引当金	17	17	△0
貸付米	209	209	-	政府短期証券	490	471	△19
貸倒引当金	△0	△0	0	責任準備金	1	0	△0
有形固定資産	14,448	14,537	89	借入金	2,043	1,963	△79
国有財産(公共用財産除く)	7,539	7,556	17	(独)農業者年金基金の借入金	322	341	19
公共用財産	6,903	6,975	72	償還に係る負担金			
物品	5	5	0	退職給付引当金	696	703	7
無形固定資産	5	5	△0	その他の負債	36	36	△0
出資金	1,620	2,738	1,117	負債合計	3,735	3,648	△87
その他の資産	1	0	△0	< 資産・負債差額の部 >			
資産合計	17,890	19,007	1,116	資産・負債差額	14,155	15,359	1,204
				負債及び資産・負債差額合計	17,890	19,007	1,116

業務費用計算書		
(単位:十億円)		
前年度	18年度	増減
人件費	200	194
賞与引当金繰入額	15	16
退職給付引当金繰入額	16	57
売上原価	271	356
事業管理費	38	39
再保険費等	30	47
経営費	40	49
補助金等	1,886	1,651
独立行政法人運営費交付金	119	120
委託費等	381	359
庁費等	55	58
減価償却費	321	303
貸倒引当金繰入額	0	△0
支払利息	44	41
資産処分損益	9	11
その他の業務費用	41	33
本年度業務費用合計	3,472	3,342

  

資産・負債差額増減計算書		
(単位:十億円)		
前年度	18年度	増減
前年度末資産・負債差額	14,148	14,155
本年度業務費用合計(A)	△3,472	△3,342
財源合計(B)	3,823	3,446
配賦財源	2,726	2,336
その他の財源	1,096	1,109
無償所管換等	△10	△12
資産評価差額	△24	1,113
その他の資産・負債差額の増減	△308	△0
本年度末資産・負債差額	14,155	15,359
(参考) (A)+(B)	350	103
		△246

  

区分別収支計算書		
(単位:十億円)		
前年度	18年度	増減
業務収支	379	341
財源	4,040	3,657
業務支出	△3,661	△3,316
財務収支	△163	△151
本年度収支(業務収支+財務収支)	216	189
資金への繰入等	△27	△9
資金高等	133	140
本年度末現金・預金残高	322	320
		△1

主な科目の内訳		
(カッコ内は前年度からの増減額)		
(貸借対照表)		
○国有財産		
・土地	5,012 億円	(△60 億円)
・立木竹	6兆 7,807 億円	(+339 億円)
・工作物	1,860 億円	(△72 億円)
○公共用財産		
・公共用財産用地	3,598 億円	(+61 億円)
・公共用財産施設	6兆 5,579 億円	(+852 億円)
(業務費用計算書)		
○補助金等		
・一般会計	1兆 5,452 億円	(△1,483 億円)
・特別会計	1,062 億円	(△864 億円)

主な増減内容		
1. 貸借対照表		
(資産)		
現金・預金…特別会計の積立金、決算剰余金等		
△19 億円		
たな卸資産…国内米等のたな卸資産価格の上昇等		
△122 億円		
未収金等…公共事業費地方負担金債権	△671 億円	
有形固定資産…土地(△60 億円)、公共用財産施設		
(+852 億円)等	△894 億円	
出資金…評価見直し等に係る増	+1兆 1,176 億円	
(負債)		
政府短期証券…食糧証券発行の減少		△195 億円
借入金…財政融資資金等		△799 億円
(独)農業者年金基金の借入金償還に係る負担金		
…借入金の増加	+197 億円	
2. 業務費用計算書		
退職給付引当金繰入額…一般会計(+173 億円)、国		
有林野事業特別会計(+187 億円)等	+410 億円	
売上原価…食糧等の期首在庫数量等の減+853 億円		
再保険費等…共済事故の増加	+177 億円	
補助金等…一般会計(△1,483 億円)、国有林野事業		
特別会計(△927 億円)等	△2,347 億円	
3. 資産・負債差額増減計算書		
本年度業務費用合計と財源合計との差額(財源超過)		1,037 億円
(左記(A)+(B)により算出)		
⇒企業会計の「当期純利益」に相当		
4. 区別別収支計算書		
財源…配賦財源	△3,900 億円	
業務支出…補助金等 他	△2,436 億円	
財務収支…政府短期		